

安全データシート

作成日 2008年10月1日

変更日 2012年6月5日

1. 製品及び会社情報

対象物の名称

製品名 トリメックF液剤

提供者の情報

社名、住所、担当部局・担当者と連絡先

会社名

東洋グリーン株式会社

住所

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 2-33-8

担当部門

企画開発部

電話番号

03-3249-7736

e-mail

info@toyo-green.com

緊急連絡先

企画開発部 情報企画課 秋篠

電話番号

03-3249-7736

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

爆発物

分類対象外

可燃性又は引火性ガス

分類対象外

(化学的に不安定なガスを含む)

エアゾール

分類対象外

支燃性又は酸化性ガス

分類対象外

高压ガス

分類対象外

引火性液体

区分外

可燃性固体

分類対象外

自己反応性化学品

分類対象外

自然発火性液体

区分外

自然発火性固体

分類対象外

自己発熱性化学品

分類できない

水反応可燃性化学品

区分外

酸化性液体

分類できない

酸化性固体

分類対象外

有機過酸化物

分類できない

金属腐食性物質

分類できない

健康に対する有害性

急性毒性(経口)

区分4

急性毒性(経皮)

区分外

急性毒性(吸入:ミスト)

分類できない

皮膚腐食性・皮膚刺激性

区分1

眼に対する重篤な損傷性、眼刺激性

区分1

呼吸器感作性

分類できない

皮膚感作性

区分外

生殖細胞変異原性

分類できない

発がん性

分類できない

生殖毒性

分類できない

特定標的臓器毒性

分類できない

(単回ばく露)

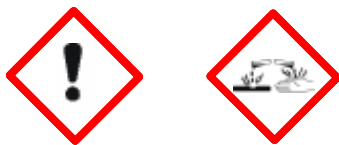
特定標的臓器毒性

分類できない

	(反復ばく露)	
環境に対する有害性	吸引性呼吸器有害性	分類できない
	水生環境有害性(急性)	区分外
	水生環境有害性(長期間)	分類できない
	オゾン層への有害性	分類できない

ラベル要素

絵表示またはシンボル 感嘆符、腐食性



注意喚起語 危険

危険有害性情報

- ・飲み込むと有害
- ・重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷
- ・重篤な眼の損傷

注意書き

【安全対策】

- 煙/ガス/ミストを吸入しないこと。
- 取扱い後は手をよく洗うこと。
- この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

【応急措置】

- 直ちに医師に連絡すること。
- 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
- 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
- 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

【保管】

- 施錠して保管すること。

【廃棄】

- 内容物/容器を都道府県知事等の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に業務委託して廃棄すること。

他の危険有害性(コメント:GHS のラベル要素以外の注意書きは分けて記載した方がよいと思います)
 安全対策については、「7. 取扱い及び保管上の注意」、「8. ばく露防止及び保護措置」も参照。
 応急措置については、「4. 応急措置」、「5. 火災時の措置」も参照。
 保管については、「7. 取扱い及び保管上の注意」も参照。
 廃棄については、「13. 廃棄上の注意」も参照。

3. 組成および成分情報

単一製品・混合物の区分	混合物		
一般名	トリメックF液剤		
化学特性に関する情報			
成分化合物	含有量	化学式	CAS No.
2,4PA-ジメチルアミン	26.0%	C ₈ H ₆ Cl ₂ O ₃ ·C ₂ H ₇ N	2008-39-1

MCPP-ジメチルアミン	12.0%	$C_{10}H_{11}ClO_3 \cdot C_2H_7N$	32351-70-5
MDBA-ジメチルアミン	2.5%	$C_8H_6Cl_2O_3 \cdot C_2H_7N$	2300-66-5
水、界面活性剤等	59.5%		

4. 応急措置

吸入した場合	被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静・保温に努める。直ちに医師の手当を受ける。
皮膚に付着した場合	汚染された衣類を脱ぎ、付着した部分を石鹸を使ってよく洗う。皮膚の変色、痛み等がある場合には、直ちに医師の手当を受ける。
目に入った場合	直ちにまぶたを開いて、流水で 15 分以上洗眼し、直ちに眼科医の治療を受ける。
飲み込んだ場合	被災者に意識がある場合は、繰り返し大量の水（医療用活性炭を混合したほうが良い）を飲ませて吐かせ、直ちに医師の手当を受ける。意識がない場合は、口から何も与えてはならない。咽頭などを刺激して嘔吐させてはならない。直ちに医師の手当を受ける。
応急措置をする者の保護	救済者は保護手袋、保護眼鏡等の保護具を着用する。

5. 火災時の措置

消火剤	粉末、泡、二酸化炭素、霧状水
使ってはならない消火剤	棒状水を用いてはならない
火災時の特定危険有害性	該当なし
特定の消火方法	火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。消火作業は可能な限り風上から行う。
消火を行う者の保護	消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	風下の人を退避させる。漏出した場所の周辺にはロープを張るなどして、関係者以外の立ち入りを禁止する。作業の際には必ず保護具を着用し、風下で作業をしない。必要に応じた換気を確保する。
環境に対する注意事項	汚染された洗浄水が河川、湖沼、地下水等に流入しないようにする。できるかぎり汚染洗浄水を密閉できる容器に回収する。
除去方法	少量の場合は、密閉できる容器に回収する。 大量の場合は、その周囲を土砂等によって囲み、プラスチックシート等でその上を覆い、密閉できる容器に回収する。
二次災害の防止策	付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	「8. 暴露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
注意事項	吸い込んだり、眼や皮膚に触れないよう十分注意する。
安全取扱い注意事項	作業中に接触する可能性がある場合には、綿または合成繊維製の作業衣、ゴム製前掛け、保護靴または保護長靴、保護手袋、ゴーグル型保護眼鏡または保護面を着用する。多量に暴露されるような場合は、保護マスクを着用する。作業後は体を十分洗浄（シャワー、入浴、洗髪）し、着衣を着替える。
適切な保管条件	換気の良い冷暗所で、密閉できる容器に入れて可燃物と分けて保管する。関係者以外の人や動物を近づけない。直射日光や湿気を避け、食品や飼料と一緒に保管しない。
安全な容器包装材料	データなし

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置する。 適切な排気換気装置を使用する。
管理濃度	設定されていない
許容濃度	
日本産業衛生学会	設定されていない
ACGIH	設定されていない
保護具	
呼吸器の保護具	保護マスク
手の保護具	ゴム製保護手袋
眼の保護具	保護眼鏡(ゴーグル型)
皮膚及び身体の保護具	保護衣、ゴム製前掛け、保護靴または保護長靴、保護面
適切な衛生対策	取り扱い後は手を良く洗う。汚染衣服は他のものと別に洗濯する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態	
形状	液体(水溶性)
色	褐色澄明
臭い	アミン臭
pH	データなし
物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲	
沸点	データなし
融点	データなし
分解温度	データなし
引火点	データなし
発火点	データなし
爆発特性データなし	
爆発限界	上限：なし 下限：なし
密度	1.12g/cm ³ (20°C)
溶解性	
水に対する溶解性	極めて易溶
溶媒に対する溶解性	エタノール、アセトン、酢酸エチルに対して極めて易溶 シクロヘキサン、ベンゼンに対して難溶
オクタノール/水分配係数	log Pow データなし
蒸気圧	データなし
解離定数	データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	安定
反応性	データなし
避けるべき条件	データなし
危険有害な分解生成物	データなし

11. 有害性情報

急性毒性	経口毒性(ラット)LD ₅₀	1744mg/kg(♂)、2605mg/kg(♀)
	経皮毒性(ウサギ)LD ₅₀	>2000mg/kg(♂、♀)
	吸入毒性(ラット、4時間)LC ₅₀	情報なし

局所効果	眼刺激性(ウサギ)	刺激性あり
	皮膚刺激性(ウサギ)	刺激性あり
感作性	皮膚感作性(モルモット)	陰性
慢性毒性(最大無作用量)	(ラット混餌、24ヶ月)	データなし
	(マウス混餌、18ヶ月)	データなし
	(イヌ経口、12ヶ月)	データなし
発ガン性	データなし	
変異原性	データなし	
催奇形性	データなし	
生殖毒性	データなし	

12. 環境影響情報

移動性	データなし
残留性/分解性	土壌残留性： 容器内、圃場 データなし 水中残留性： データなし
生態蓄積性:n-オクタノール/水分配係数 log Pow	データなし
生態毒性	
魚毒性	コイ(96時間) TLm 328 ppm ミジンコ(24時間) LC50 334 ppm ミジンコ(遊泳阻害) データなし
その他	水草(14日間) データなし ウズラ(5日間) データなし アヒル(5日間) データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄の方法	「7. 取扱い及び保管上の注意」の項を参照
残余廃棄物	廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。 廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。
汚染容器及び包装	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制	
国連分類	該当なし
国連番号	該当なし
国内規制	該当なし
輸送の特定の安全対策及び条件	「漏出時の措置」の項を参照 「取扱いおよび保管上の注意」の項を参照 容器の破損、漏れがないことを確かめる。荷崩れ防止を確実に 行う。

15. 適用法令

農薬取締法	適用される
労働安全衛生法	通知対象物に該当しない
毒物および劇物取締法	該当しない

化学物質管理促進法

指定化学物質に該当しない

16. その他の情報

問い合わせ先

「1. 製品及び会社情報」に記載

製品安全データシートは、化学製品を安全に取り扱うための参考資料として、当該化学製品を取り扱う事業者
に提供されるものであり、安全を保障するものではありません。また、ここに記載された数値は規格値や品質を
保証する数値ではありません。

この製品安全データシートは、一般に入手可能な情報および自社情報に基づいて作成しておりますが、本品
(当該製品)に関するすべての情報が網羅されているわけでは有りません。また、記載内容は当該製品の一般
的な取扱いについて記載したものです。従って、当該製品を取り扱う事業者は、個々の取扱いの実情に応じた
適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、この製品安全データシートを活用されることを願
いします。

以上